

市民活動・NPO法人設立を支援します

堺市

市民活動コーナー ニュース NEWS

2020年
7月号

Information

新型コロナウイルス感染症の案内

新型コロナウイルス感染症に関連するNPO法人向けの情報を堺市市民活動コーナーHPや市HP(NPOで検索)に掲載していますので、ご参照ください。



堺市市民活動コーナー
ホームページURL

http://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/chiiki/shien_shisetsu/shimin_katsudou/index.html

募集!

マッチング交流会

～私たちができること、求めていること～

あなた(団体)の活動をたくさんの方に知ってもらいましょう!
NPO法人等の市民活動団体の皆さまは「社会貢献や地域課題の解決」を目的に活動されていますが、一つの団体でできることには限りがあります。

そこで皆さまの〈できること〉・〈求めていること〉を教えてください。様々な団体・企業・個人などと情報交換を行い活動の幅を広げるチャンスです。

当日参加できない方も、マッチングを希望する方は是非情報をお送りください。堺市市民活動コーナーがマッチングのサポートを行います。

日時:令和2年8月27日(木)10:00~11:30

場所:フェニーチェ堺 3階 文化交流室 B

(〒590-0061 堺市堺区翁橋町 2-1-1)

定員:20名

参加無料



募集内容

- ◆連絡先(団体または個人名・TEL・メールアドレス)
- ◆活動内容(PR)
- ◆できること・求めていること

締切:令和2年8月24日(月)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催方法を変更する場合があります。

問い合わせ
申し込み

堺市市民活動コーナー

〒590-0078 堺市堺区南瓦町2番1号 堺市総合福祉会館2階

TEL:072-228-8348

FAX:072-228-8352

MAIL:sakai-npo@fancy.ocn.ne.jp

NPO法人 のための 個別サポート

を受けて！ 3



昨年度の個別サポートを受講した団体がどのような成果があったか、またサポートを受けた感想をお伝えします。

いづみ健老大学

事業名…いづみ健老大学の運営

解決したい事

- ①設立当時から社会環境が大きく変化している。
- ②同時に受講生の生涯学習に対する意識が大きく変化している。
- ①②の分析と今後継続するための事業の改革改善について

サポートを受け実施した事

受講プログラムの名称変更や割引の導入、在籍期間の制限の廃止、在籍年数による表彰制度の導入、新入生募集(期間延長や説明回数を増やす)。

成果

・3月6日現在、夫婦割引効果などで例年より退学希望者減少

・3月6日現在、本科入学希望者20名(昨年同時期14名)

短科入学希望者180名(昨年同時期150名)

昨年に比べ入学希望者が増加し、例年より退学希望者が減少した。

感想

取り組む方向性を専門家に同意をいただき、モチベーションが上がりました。

準備している企画書、パンフレット(募集要項など)の内容の良さを評価いただき心強く感じ、やる気が継続しました。

専門家のアドバイス

社会人大学としては長い歴史があり、カリキュラムも充実したものをお持ちでした。しかし、経営環境は急速に大きく変化し、受講者数を増やすことが最大の課題でした。この団体のブランド力を活かした差別化の重要性をお伝えし、カリキュラムの見直し、受講メリットなど助言しました。今回作成された募集要項は予想以上に素晴らしいもので、少しずつ良い結果に結びつけばと思っています。

横塚台助け合いネットワーク

事業名…地域小学校の施設管理と安全管理事業・桃山教育大学より駐車場の管理・子育て広場(就学前の子供とお母さんとの集い)・子ども食堂・居酒屋の経営

解決したい事

収益をあげられていない事業があり運転資金に余裕がないため、事業を見直して取り組むべき事業・取り組みたい事業等、整理したい。各事業が自立した運営ができるよう、体制を整えたい。

サポートを受け、実施したこと

①活動メンバーが固定化されているという課題があったので、メンバーの見える化をして、各事業担当を明確にすることができました。

②事業の売り上げなどを見直し、力を入れるべき事業を明確にしました。その事業担当者のモチベーションをあげるべく、事業そのものの説明資料や人事について考え、まとめることをしました。

③継続する経営・運営をしていくための、新規事業のアイデア出しをメンバーで行い、今後の運営方針を話し合うことができました。

成果

「従業員の定年制」に関する新しいシステムをメンバー同士で話し合いました。絶えず地元に着目した新しい感覚を取り入れる事業計画をつくることができました。個別サポートを通して事業の整理ができました。

感想

皆様のご指導に心より感謝しております。個別サポートで生まれた、自分たちに必要な事業を常に考えるという課題と同時に、地域にとって解決すべき「空き家問題」などの課題を、収益を出せる事業として取り組めないか、検討していきます。

専門家のアドバイス

理事長が経営者としての経験を有し、“たとえNPOであっても赤字続きではいけない”とのお考えで、組織・経営改革に力を入れておられ、大変感銘いたしました。人生や経営の大先輩の前で多くの助言はできませんが、少しでもヒントになりそうなことや成功事例を提示しました。常に先進的な活動をされており、今後も課題解決に向けた助言ができればと思っています。



日時:令和2年6月10日(水) 14:30~16:30
 場所:WEB講座と会場(総合福祉会館2階ミーティングルーム②に変更)と同時開催
 講師:秋岡税理士事務所 所属税理士・准認定ファンドレイザー
 中山麻衣子氏

会計担当者として年間を通して準備しなければならないことや、これから1年の事務手続きを確認。

初めての方でも、会計の考え方や知っておきたい基本的な知識をわかりやすく学び、かつ練習問題を通して実践することができる講座となりました。



参加者の声

・別のNPO会計セミナーに出席した事がありますが、今回の講師の説明の方が格段に分かりやすかったです。多術式を使ってみようと思いました。
 ・領収書の保存にもデータで残す方法等時代とともに変わって、いろいろ複雑な部分もあるのだと思いました。

会計報告書作成の流れ

| | |
|----|----------------|
| 3月 | 社員総会、監事監査の日程調整 |
| | 現金実査と実地棚卸等の実施 |

| | |
|----|------------------------|
| 4月 | 活動計算書・貸借対照表・注記・財産目録の作成 |
|----|------------------------|

| | |
|----|-----------|
| 5月 | 監事監査の実施 |
| | 総会招集通知の発送 |
| | 社員総会の実施 |
| | 税務申告書提出納付 |

| | |
|----|---------|
| 6月 | 事業報告書提出 |
|----|---------|

| | |
|-----|------------------------|
| 11月 | 給与所得者の保険料控除申告書を回収・点検 |
| | 翌年分の扶養控除等申告書も回収・点検 |
| | 途中から雇用した職員からは、源泉徴収票も回収 |

| | |
|-----|--------------------------|
| 12月 | 12月の給与計算を行って、1年間の給与総額を確定 |
| | 源泉徴収簿の、表面左側に毎月の給与金額を書き込む |
| | 源泉徴収簿の、表面右側で年末調整の計算を行う |
| | 源泉徴収票を作成し、職員に配布 |

| | |
|----|--------------------|
| 1月 | 源泉所得税を納付 |
| | 法定調書合計票・給与支払報告書を提出 |

※所轄庁への事業報告は事業期間終了後3か月以内です。
 上記は事業期間が4月～3月までの団体の場合の例です。

助成金情報

01

2021年度 社会的・文化的諸活動助成

①情報化社会の動向に即し、ICTを通じて社会、教育、環境等の課題解決に貢献する各種の非営利団体(NPO)・非政府組織(NGO)の活動、「草の根」活動

②ICTを通じての地域社会の国際化の促進、ならびに開発途上国における教育、文化、生活支援等に関する活動

③ICTの普及・発展あるいは国際間の相互理解促進に寄与する活動や事業(たとえば、イベント、講演会、ボランティア活動)を対して助成します。

ただし、通信事業者や地方自治体等の本来業務に該当するものは対象外とします。

募集期限:2020年7月27日

助成金額:1件あたりの上限額:100万円

実施団体:公益財団法人 KDDI 財団

関連URL:<http://www.kddi-foundation.or.jp/support/social/>

02

2020年度 福祉助成

障がい者の生活支援や就労支援の環境改善に資する物品や障がい者の福祉向上に資する取り組みに対し、助成します。

募集期限:2020年7月31日

助成金額:1件あたりの上限額:100万円

実施団体:公益財団法人 前川報恩会

関連URL:https://www.mayekawa.org/grant/welfare_grant/welfare_youkou_2020.html

03

Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs<国内助成>

ボランティアグループ等が在宅高齢者または在宅障がい者等のために福祉活動や文化活動を行うために必要な費用または機器、機材、備品等を整備するための費用に対し助成します。社会において重要な役割を果たすNPO/NGOが持続発展的に社会変革に取り組めるよう、SDGsの大きな目標である「貧困の解消」に向けて取り組むNPO/NGOを対象に、「海外助成」「国内助成」の2つのプログラムで、組織課題を明らかにする組織診断や、具体的な組織課題の解決、組織運営を改善するための組織基盤強化の取り組みに対して助成します。

募集期限:2020年7月31日

助成金額:1件あたりの上限額:

「組織診断からはじめるコース」100万円(1年目)

「組織基盤強化コース」上限200万円(毎年)

実施団体:パナソニック株式会社/特定非営利活動法人市民社会創造ファンド

関連URL:https://www.panasonic.com/jp/corporate/sustainability/citizenship/pnsf/npo_summary/2020_recruit.html

堺市市民活動コーナー

〒590-0078 堺市堺区南瓦町2番1号
(堺市総合福祉会館2階)

TEL 072-228-8348/FAX 072-228-8352

MAIL sakai-npo@fancy.ocn.ne.jp



ホームページ

発行 堺市市民人権局市民生活部市民協働課
企画編集 認定NPO法人大阪NPOセンター

発行日 令和2年7月1日

利用時間 月～金 9:00～17:30

土 10:00～17:00(日・祝日・年末年始除く)

※相談内容に応じて、会計、労務、事業計画などの各分野における専門家(行政書士・会計士等)相談も随時実施しています。